



高船地区

京田辺市南西部にある高船地区は、世帯数32軒の小さな山里です。京田辺市の最高峰、千鉾山(311m)の峰伝いに笠上神社があり、南山城や奈良方面が一望できます。山を越えればそこは茶筌で有名な奈良県生駒市で、距離的にも意識の上でも奈良は京都より近くに感じています。

近年、京田辺市内ではインシシ被害が多発しています。が、ここ高船でも頭を悩ませています。府県境の地域でもあり、生駒市や枚方市に農地を持つている農家もたくさんおられ、その対策は簡単ではありませんが、地域一丸となつて鳥獣対策に取り組まなければならぬと考えています。

- 2ページ “伝” 伝統行事「すいきみこし」プレゼントクイズ
- 3ページ 農業者年金について 先進地視察研修に行ってきました
- 4ページ “村” 農村紹介 (高船) 玉露・日本一!

きょうたへべのうきよう積会だより

題字 香村侃彦委員



たなくらひこじんじや 棚倉孫神社 秋の例大祭



進んでいます。農林水産大臣賞を受賞した「かぶらっ娘」味噌など、多くの方々からご好評をいただいております、メイド・イン・高船の農産物や加工品をみなさんにご賞味いただけるよう広めていきたいと思っております。

愛する我が村・高船の農業を守り、若い世代に継承できるように私も頑張つていきますので、皆さま方のご協力をお願いしたいと思います。



(森田興子委員)



玉露、日本一! 13年ぶりの奪還

8月末に京都で15年ぶりに開催されました第67回全国茶品評会・玉露の部において、京田辺市草内の小林治さんが農林水産大臣賞を受賞されました。

品評会では、茶づくりにかけた技術と経験、成果を競うもので、市内では開催決定後、茶業関係者あけて上位入賞を目指し様々な取り組みがなされ、今回うれしい最優秀賞につながりました。

受賞者である小林治さんから喜びと苦勞の声をいただきました。

小林 治「受賞の声」

今回、第67回全国茶品評会の玉露の部において、栄えある農林水産大臣賞を、京都府として13年ぶりに、受賞できたことは茶業に携わる者として、このうえない喜びであります。

京田辺玉露日本一の奪還を目指し、昨年より玉露作り名人の山下壽一大先達を始め、出島藤司玉露生産組合長を先頭に、京田辺市や京都府茶業研究所等のサポートを頂き全国出品茶審査方式を研究し、京田辺玉露従来の内質の良さを活かしながら外観の向上に生産者一同で丸となり取り組んだ成果であったと思えます。その結果、多くの生産者が上位に食い込み、京田辺の玉露生産技術の高さ、その実力を内外に示すことができ、ほっとしている次第です。

これからも、消費者の皆さま方に満足いただける京田辺のほんまもの玉露を全国にお届けしたいと思っております。



▲日本一の茶園で笑顔で語る小林治さん

レモンプロジェクト ~成長日記~

これから、毎号レモンくんの成長をお届けします。夏場は草刈りをして成長に良い環境づくりをしました。



みんな僕の名前を覚えてね!

編集後記

農業委員会では農地の有効利用と、儲かる農業を目指して、しっかりととした基盤整備のもとに魅力的で将来性のある農業の確立に向けて取り組んでいます。

本紙が皆さんと我々農業委員との情報の掛け橋になればと思えます。



(木田光彦委員)

加入要件

- ①20歳以上で60歳未満
 - ②国民年金第1号被保険者
 - ③年間60日以上農業に従事
- 上記の要件を満たす人は誰でも加入できます。
また、農地を持っていない農業者、配偶者、後継者などの家族従事者も加入できます。

農業者年金のメリット

- ①積立方式・確定拠出型で少子・高齢時代でも安心!
- ②保険料は自分で選べ、いつでも見直しができる!
月額2万円を基本として、千円単位で6万7千円まで自由に選択できます。
- ③終身年金で80歳までの保証付き!
仮に80歳前に亡くなった場合でも、死亡一時金として遺族に支給されます。
- ④税制面での優遇措置があります!
支払った保険料は、全額社会保険料控除の対象となります。
- ⑤手厚い政策支援!
一定の要件を満たす人には、政策支援として国庫から保険料助成が受けられます。

農業者年金



老後生活がたっぷりサポート!

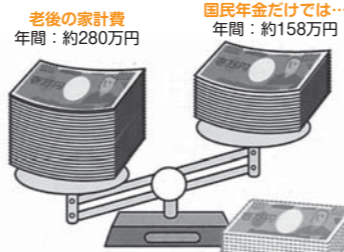
農業者のみなさん
老後の備えは十分ですか?

老後生活は、こんなに長い!
65歳の農業者の方の平均余命は...



老後生活は、こんなにお金がかかる!

夫婦2人の場合



年間：約122万円 (1か月あたり約10万円) 不足

和東町はお茶の産地で、生産から加工販売に至るまで地域が一体となつて取り組んでおられる事がわかりました。
京田辺市には、お茶、ナス、エビイモなどの特産物がありますが、「京田辺市」と言えば、「これ」といった特産品は無いように思います。
何か一つでもいい。地域ぐるみで取り組み、京田辺市の特産物を活かした特産品を作れば良いなと思います。
最近はずいぶん少なくなりましたが、若い人にも農業が見直されてきたような気がします。
こういった若い人の知恵や力を取り込んで、京田辺市の農業が活性化されればと思います。

特産物を生かした特産品を

岡田アサコ



先進地視察研修

地域活性化のために

7月29日に「農業委員会」と「普賢寺地域農を考える会」が合同で、和東町に研修に行ってきました。

和東町での地域活性化の取り組み、和東茶を活かした特産品づくりに取り組まれておられる「恋茶グループ」からたくさんのお話を伺いました。

研修に参加された、普賢寺地域農を考える会の岡田アサコさんのレポートを紹介します。



伝 農産物で作った瑞饋神輿を知っていますか?

表紙解説

10月13日に田辺地区で行われた秋の例大祭(秋祭り)の瑞饋神輿を紹介したいと思います。
製作者の一人、京田辺市田辺在住の橋本英男さんにお話しを伺いました。

香村委員 橋本さん

香村: 瑞饋神輿とは何ですか?
橋本: 京田辺市指定文化財で、2年に1回、10月の棚倉孫神社の秋祭りでは農産物の収穫の感謝と五穀豊穡に感謝する出し物だよ。
香村: いつ頃から作られているのですか?
橋本: 初めて作られたのは明治の中頃、北野天満宮で作られたものを参考にして作り、途中で中断したこともあったけど、昭和51年10月に復活して今年で37年目になるよ。
香村: 大きさはどれくらいで、重さはどれくらいあるのですか?
橋本: 大人用と子供用の2種類を作るけど、大人用は、高さ約2.6メートルで重さは約380キログラムあるんだよ。
香村: 神輿は何で作っているのですか?
橋本: 骨組は桧の木だよ。そして、地元の農家の人たちが育てた、野菜や穀物、花などたくさんものを使うんだよ。
香村: 野菜などでどうやって作っているのですか?
橋本: 屋根の部分はずいきで作って、他にも赤と青のトウガラシやインゲン豆など約30種類の野菜や穀物、花で作っているんだよ。ただし、野菜などを使って作るから、鮮度を保つために、早く手際よく仕上げることが大事なんだよ。
香村: 作るのにどれくらい掛かるのですか?
橋本: みんな長い経験をもっているベテランの人たちで作るんだけど、完成するのに約20日間は掛かるんだよ。
香村: 祭りで巡行した後の神輿はどうするんですか?
橋本: 誰もがいつでも観られるように、棚倉孫神社の境内に置いてあるよ。みんな観に来てみてね。
香村: 皆さん如何でしたか?
瑞饋神輿のこと少しは知っていただけました?
今年の瑞饋神輿の巡行は終わってしまいましたが、2年後の秋祭りを一度観に来てみてください。

農業委員が丹精込めて作った、お鍋用の野菜セット! 正解者の中から抽選で3名様にプレゼント!

プレゼントクイズ
応募するなら今でしょ!
応募方法と前号の答え・当選者発表
前号の正解は、農地「バンク」制度でした。たくさんのご応募ありがとうございました。当選者はU.E様 S.N様 I.M様
田辺地区の秋の例大祭で、2年に1回農産物で作るものは?
○○○みこし (ひらがな) (ヒントは本冊子の中にあるよ)



応募方法
○に入るクイズの答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙へのご意見・ご感想(ネタでもOK)をご記入のうえ、メール・郵送にて下記に応募先までお送りください。なお、持参されても結構です。(レモンくんの名前も募集しています)
応募先
郵送: 〒610-0393 京田辺市田辺80 農業委員会事務局 宛
メール: nougyo@kyotanabe.jp (件名には「農業委員会クイズ」と記入してください。)
応募期限
平成25年12月20日まで(当日消印有効)
その他
正解者多数の場合は抽選になります。クイズの正解と当選者は、次号で発表します。